

フローアハッチ 施工上のご注意

①施工の際は、蓋と受枠をセットし、必ず付属のスペーサーを蓋と受枠の間に差し込んでください。

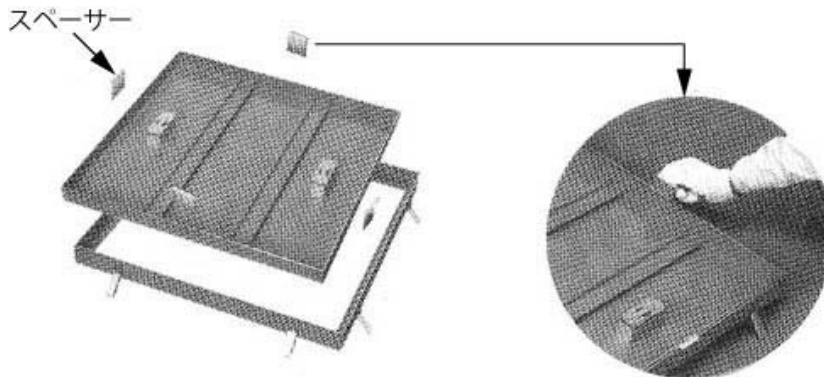
モルタルの圧力で蓋・受枠が変形する恐れがありますので、施工の前に必ず付属のスペーサーを蓋と受枠の間に差し込んでください。

把手ロック式フローアハッチは、把手の破損を防止するため把手を把手本体に格納し、必ずロックした状態で施工してください。

また、落とし込み把手式フローアハッチも、把手を把手本体に格納した状態で施工してください。

スペーサーの差し込みおよび把手格納後、把手上部に付属の把手養生シールを貼ります。

目地の上には養生テープ(別途)を貼ってください。



受枠に付属のアンカーを、差筋にしっかりと固定してください。

アンカー溶接固定タイプ



アンカーは受枠に固定されています。アンカーをペンチで曲げてから施工してください。

※枠の変形を防ぐためアンカーの近くの枠を手で支えて曲げてください。

アンカーねじ固定タイプ



アンカーは付属のねじで受枠に組み立ててから施工してください。

※ねじを強く締め過ぎると、受枠が変形する恐れがあります。

アンカースライド固定タイプ



アンカーをスライドさせて固定位置を決め、ねじを締めて固定してから施工してください。

※ねじを強く締め過ぎると、受枠が変形する恐れがあります。

②床仕上げ材の充填時においても、蓋と受枠をセットした状態で施工を行ってください。

蓋への床仕上げ材(モルタル等)充填は、蓋を受枠にセットした状態で行ってください。

※受枠にセットせずに充填すると蓋が変形し、蓋のガタツキの原因となりますので絶対に行わないでください。

※スペーサーはモルタルが硬化するまで取り外さないでください。

③施工が完了したら、工事中はコンパネ等でフローアハッチを保護してください。

「モルタル充填用」はモルタルおよび床仕上げ材を充填した状態で、強度が確保されます。

施工の完了していない蓋の上に直接載ったり、荷物を置かないようにしてください。

工事途中においては、フローアハッチの上をコンパネ等で保護してください。